

平成 30 年度 世界史総合のシラバス

1. 教科の目標

わが国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き、平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質を養う。

2. 世界史総合の目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開を、諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解させ、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3. 履修区分：3 学年選択

4. 単位数：2 単位

5. 教科書・補助教材：新詳世界史 B(帝国書院)

ニューステージ世界史詳覧(浜島書店)、詳説世界史整理ノート(山川出版)

6. 授業方法・形態

教科書、資料集を多面的に活用し、プリントやノートにまとめていくことで理解を図る。また必要に応じて課題学習に取り組み、まとめ、発表できるようにする。

7. 評価の観点

関心・意欲・態度：歴史的・地理的事象に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追及すると共に、国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。

思考・判断・表現：歴史的・地理的事象から課題を見出し、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的則職を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。

資料活用の技能：歴史的・地理的事象に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、効果的に活用できる。

知識・理解：我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。

8. 評価

試験(定期考査・実力テスト)、授業態度(マナー・意欲・態度)、提出物(ノート・プリント・課題)を総合的に判断して行う。

進度	月	章	学習内容	時数	学習目標	備考
1 学期	4 月	【2 部】 4 章 環大西洋革命～工業文明と国民国家の誕生	・市民革命を通じて誕生した自由主義と国民主義について学び、各国における二者の影響を理解する	4	・「1848 年」の分水嶺に留意しながら、独立国の自由主義と被支配国の国民主義について理解させる	中間テスト
	5 月	5 章 イギリスの覇権と欧米の国民国家建設	・19 世紀の文化を前世紀の文化と比較しながら学ぶ	2		
		6 章 世界の一体化の進展とアジアの変容	・列強諸国の植民活動と東南アジア地区の動きを見る・アジア・アフリカ諸国の改革運動を学ぶ	5	・植民地化の過程と南アジアと東南アジアの状況・抵抗を理解させる	
	6 月	【3 部】 1 章 世界の一体化の完成とその影響	・アジア各地の抵抗運動を概観する	3	・産業基盤にそぐわない西欧化を推進したことを理解させる	期末テスト
			・列強諸国が海外に進出した理由を学ぶ・反植民地・反帝国主義の指導者らの動きを見る	4	・帝国主義誕生の歴史的背景を理解させる ・アジア諸国での民族独立運動と国家形成の動きを理解させる	
	7 月	2 章 世界大戦の時代	・ヨーロッパ列強の動き、アジアの視点を取り入れて概観する	6	・アジア諸国での民族独立運動と国家形成の動きを理解させる	

進度	月	章	学習内容	時数	学習目標	備考
2 学期	9月		・ソビエトの発展とその崩壊について学ぶ・国際連盟の役割やアメリカ合衆国の役割を見る	6	・ヴェルサイユ体制下における平和と国際協調を考察させる	中間 テスト
			・世界恐慌とファシズム勢力の台頭を学ぶ・列強の影響力低下による東・南, 西アジア各地での民族運動を学ぶ	3	・世界恐慌がヴェルサイユ体制を揺るがしたことを理解させる	
	10月		・戦争の悲惨な結末とその後の冷戦の芽に着目して概観する	4	・この大戦が国際対立の帰結として到来したことを理解させる	
		3章 東西冷戦から多極的国際社会へ	・終戦後の米ソの関係と集団安全保障体制について学ぶ	3	・米ソの対立が世界的に広がっていく過程と構造を理解させる	期末 テスト
	11月	4章 相互依存を深める世界	・多極化する中で、アメリカが主導権を握り続け、一極化されていく世界を概観する・現代世界の動向を中心に学ぶ	4	・冷戦構造の破綻、社会主義世界の変容、勢力の台頭を理解させる ・戦争の危機はまだ消滅していないこと、技術と「核」の関係を考えさせる	
		5章 未来にむけて	・現代世界の動向を中心に学ぶ	2	・戦争の危機は今なお消滅していないこと、科学技術と「核」の関係を考えさせる	
12月	各国史 ①中国史 ②イギリス史	・中国、イギリスの通史、政治外交史を中心に学ぶ	5	・中国やイギリスを軸とし、両国の歴史と同世代の世界の様子について理解を深めさせる。	学年 末 テスト	
		3 学期	1月	政治経済史		・政治経済の歴史を学ぶ
2月	文化・宗教史 ①キリスト教史 ②イスラム教史	・宗教の成立背景や当時の社会にどのような影響を及ぼしたか学ぶ	3	・宗教を通して、国境を越えた繋がりを見せる人々の動きを理解させ、現代の国際情勢について、多面的に考えさせる。		

計 60 時間